

# 防災だより



福井県立福井南特別支援学校

福井市南居町82 (0776) 36-7631

第 25 号

令和3年 12月 10日

\*学校と御家庭で協力しながら防災の取組をしていくために、年に3回「防災だより」を発行します。

## コロナ禍での「引き渡し訓練」



大きな災害が起こったときに、学校で避難している児童生徒を安全に引き渡すために、全職員対象に引き渡し訓練を実施しました。誘導係の教員が保護者役の教員を体育館まで案内し、受付担当者が引き渡しカードを確認して児童生徒を保護者へ引き渡すまでの一連の流れを実際に行いました。

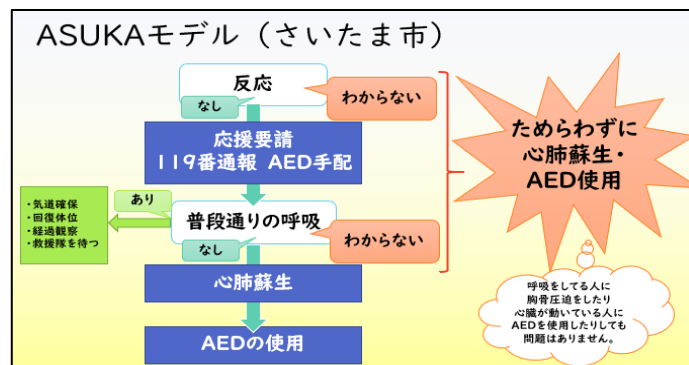
学部ごとの受付場所の確認、コロナ禍で密を避けた引き渡し方法について改めて考えられたことなど、実際に訓練を行うことで見えてくるものがたくさんありました。緊急時に、あわてず、落ち着いて行動できるよう、今後も訓練を継続しながら防災に対する意識を高めていきたいと思えます。「引き渡しカード」は、3年に一度更新していますが、1年に一度は懇談会などを利用して御家庭で確認をしてもらっています。変更がある場合は確実に訂正をお願いします。引き渡しカードに記載されていない方が迎えに来た場合は、原則お子様を引き渡しませんので、記入漏れがないように御協力をお願いします。



## 全職員で、「救命救急講習」を行いました！



夏休み中に、コロナ禍での一時救命処置の方法の確認と、練習用キットを使用した心肺蘇生法・AEDの実技を行いました。2015年のガイドライン改正後から、基本的に大人に対しては人工呼吸よりも心肺蘇生法を優先させることが明記されています。それに加え、傷病者の顔からなるべく距離をとる、ハンカチなどで傷病者の鼻と口を覆ってから心肺蘇生法を行うなどの、感染症対策を行いながらの実施方法も確認しました。また、「ASUKAモデル」(さいたま市)についても学び、反応と普段通りの呼吸の有無の判断に迷ったときは、一時救命処置を実施するという意識を持ちました。もしものことがあったときのために、全職員で備えています。



## 避難訓練（地震） シェイクアウト！



9月3日（金）に地震を想定した避難訓練を行いました。①姿勢を低く、②頭を守り、③その場から動かない「シェイクアウト」を通して命を守る訓練と、緊急放送を聞いて速やかに避難する訓練でした。休み時間に自分の教室以外の場所で緊急地震速報が流れたらどのような行動をとるとよいか、児童生徒が考えながら取り組む今回の訓練では、教師の「シェイクアウト！」という大きな声を聞いて、児童生徒が机の下に隠れたり、姿勢を低くして頭を守ったりするなど、自分自身で命を守ろうと行動する場面が多く見られました。避難を促す緊急放送から7分後には、全員がグラウンドに無事避難することができました。



## 災害に備える・・・毎年9/1は「防災の日」

各地では豪雨や洪水、土砂災害などが発生し多くの被害が出ています。毎年9月1日は「防災の日」となっていますので、年に1度は御家庭にある非常用持ち出し袋の中身を見て、期限が切れているものは新しいものと入れ替えたり、使用できるかどうかをチェックしたりしてください。また、自宅で避難生活をする在宅避難のために、家庭内備蓄品の用意は重要です。ただ、防災のためだけに備蓄することは大変なので、普段から使っているものを多めに買っておく「ローリングストック」を心掛けましょう。

◎家庭内備蓄品いろいろ（最低3日間、できれば7日間分）

\*水、食料（レトルト、缶詰、お菓子など）、ミルク・離乳食（幼児がいる場合）、カセットコンロ（ボンベも）、携帯トイレ

「キキクル」も活用しましょう！



危険を知る情報の一つに気象庁が出している「キキクル」があります。大雨による、「土砂災害、浸水害、洪水災害」の危険性を5段階で色分けして地図上にリアルタイムに表示されるので、避難の目安として活用してください。

こちらからアクセス→



色が持つ意味
極めて危険
非常に危険
警戒 (警報級)
注意 (注意報級)
今後の情報等に留意

学校ホームページURLはこちら

[http://www.fukuiminami\\_sh.ed.jp/](http://www.fukuiminami_sh.ed.jp/)

学校 HP の「危機管理」の中に「安心・安全な学校作り」のページがあります。

この「防災だより」とともにぜひ御覧ください。